

協同の和

とんど

とんどの仕度をする。竹の切り出しは孟宗竹だから大きくて更に切らなければ運べないものもある。

いよいよ本番が近いと思うころ、コロナが大量発生。

沖縄・山口・広島にまん延防止措置等重点措置が発令された。

準備をしたものとしては、とんどを実行したかったが中止にしてほしいと申し入れがあった。

若い人の中には、医療機関や介護事業所に勤めている人も多いので仕方がないかなと思う。でも他の地域ではあちこちで煙が上がっていたと、パトロール中のお巡りさんが話していた。

コロナが発生した地域をみると、米軍基地から漏れた疑いが強い。

日本の空港や港で検疫をきびしくしても、基地では管理が緩いというそうだ。そのせいか、日米地位協定が問題になっている。厳しく管理してほしいと地元の人がいっても、相手は軍人だから政府同士トップ交渉をしないとダメらしい。

岸田首相よろしくおねがいします。(K. U)



活動案内

☆バレンタイン行動

医療福祉生協のとりのくみ

- つながりづくり** 居場所、子ども食堂など地域に多世代のゆるやかなつながりをひろげます。
- 助け合い** 助け合いの輪を広げ「困った」が言える。にじの家リロン子ども食堂と親子層しが健康医療生協 ComCom12月号
- 健康づくり** 班をつくり、フレイル予防やまちかど健康チェック等地域に健康づくりのとりのくみをひろげます。
- 事業活動** 2021年3月31日現在 全国に75病院・333診療所・178訪問看護ステーション・25介護老人保健施設などの医療福祉事業所があります。
- 平和をつくり 社会保障の充実を** 権利としての社会保障を守り、改善するのとりのくみをすすめます。
- 何でも相談** 「医療・介護・暮らし」に関する様々な相談に寄り添います。また、無料低額診療事業も行っています。
- 海岸清掃、まちなか清掃** SDGsの学習をひろげ、身近にできることからとりのくみます。 [生協Blue Earth Project] 出雲医療生協

医療福祉生協のアピール

私たちは人権が尊重される社会と社会保障の充実をめざします

- 75歳以上医療費窓口負担2割化の実施に反対します。
- 子どもの医療費無料化を求めます。
- 安心・安全の医療・介護・福祉の実現を求めます。

憲法を守り、平和で人権が保障される社会をめざして行動します

- 日本政府の速やかな核兵器禁止条約への署名・批准を求めます。
- 東日本大震災被害を風化させず、原発ゼロを求め、連帯したとりのくみをすすめます
- 日本政府がすすめる福島第一原発ALPS処理水の海洋放出に反対します。

汚染水海洋放出に反対する県庁前スタンディング行動 福島医療生協

昨年は新型コロナウイルス蔓延の為、中止となったバレンタイン行動。今年こそはと役員の皆様と計画しておりましたが、1月に入ってから広島県に発令された蔓延防止措置に伴い、ショッピングセンターでの実施は残念ながら自粛する事となりました。

今年の取り組みは上記の通りです。

役員の方々とできる範囲にはなりますが、少しずつでも進めたいと思います。

※75歳以上医療費窓口負担2割化実施反対の署名を地域で重点的に行いたいと思います。ぜひご協力をお願い致します。

☆こどものたのしいが増える遊び方

2021年秋に計画していました、口田なかよし保育園の山下先生のお話会が、緊急事態宣言により残念ながら延期となりました。

せっかくご縁のできた山下先生のお話をぜひ聞きたいという事で、趣向を変えて改めて計画をしました。

今回はウイルスの感染状況が拡大していても開催できるように完全オンラインで開催します。どこからでも視聴できるので、すでに埼玉や福岡、鹿児島からも申し込みが入っています。

日時:2022年2月13日(日)10:00~11:30

内容:こどものたのしいが増える遊び方

講師:山下慶子さん(安佐北区 口田なかよし保育園長)

参加費:500円(当日参加・後日動画配信とも同額)

詳細は右下二次元バーコードを読み取り、サイト(ピーテックス)にてご確認ください。

目からウロコなお話が盛りだくさん!!

ご興味のある方は、お気軽にお問合せください。



えのかわ訪問記

皆さん、こんにちは。

昨年8月号で利用者様とお話しするのが何より好きと書いた今本です。

実は「会話」は看護学の世界では、ナラティブアプローチとも言われる看護技術の手法の一つとされています。看護には患者の尊厳と権利を守る重要な役割があるとも教えられています。

その人自身に関心を示し、しっかりと向き合っているうち、信頼を頂けるのが最大の喜びです。雑談の中にも体調の変化や生活の困ることを引き出していく大事な要素があるように思います。

時に穏やかな雰囲気、時には本心の引き出しを。

その方の価値観や、趣味嗜好、誇らしい人生の1ページなどを知ることは、在宅看護師の特権のようにも思えます。

『こんにちは!!お邪魔します。えのかわです!』

あいさつの後のお話が少しでも明るくできますように。(今本)

在宅介護、療養のご相談は、えのかわへ

訪問看護ステーション えのかわ

TEL 0824-64-8444

居宅介護支援事業所 えのかわ

TEL 0824-53-1888

